

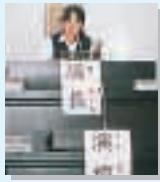
小平市の40回目の誕生日

みんなで参加しています

市制施行40周年記念事業

子ども議会

小学6年生と中学2年生の子どもたちが、柔軟な発想でくだいらのまちづくりなどの事柄を質問します。当日は、市議会と同様に議場で、市長や教育長が質問に答えます。



議長の阿南瑠衣さん(上水中学校2年)

上水中学校がもつときれいな学校になればと思います。子ども議会に参加しました。子ども議会では、不登校の生徒が友達と遊べるような場所について質問します。当日は、いろんな人の意見を聞いて勉強したいです。市制施行40周年はすてい

副議長の鈴木夏海さん(小平第十四小学校5年)

知らない人の前で、自分の意見を言うのは勉強になると考えて、子ども議会に参加することにしました。子ども議会では、小平市でも高齢者が増えていくのを聞いたので高齢者のことを質問します。当日は、緊張するけど精一杯がんばって意見を言いたいと思います。



くだいらには、30年前に引越してきました。友達ややさしく、グリーンロードの多摩湖までの道は、景色がきれいによく遊びに行きます。これからもみんなが住み心地がよく、お年寄りが元気で暮らせるようなまちだといえ、と思います。

市制施行40周年を記念して、さまざまな催しや取り組みが行われています。これらの記念事業に参加している皆さんから、40周年を迎えた市についての感想をお聞きしました。

市報ロゴの公募



市報の題字(ロゴ)を市民の皆さんから募集したところ、約70点の作品が寄せられました。

採用作品をデザインした高田かおるさん(小川町一丁目在住)

市報で募集を知り、小平市民の一人として、応募しました。都内から引越してきたときは、緑が多く、かつこうやうぐいすなどの鳥の鳴き声が頻りに聞けることにびっくりしました。応募したロゴは、くだいらの自然をイメージして作りました。わたしは、玉川上水沿いを歩くのが好きです。これからも、このままの自然を残して、平穩で緑の美しいまちであってほしいです。

ごみ環境啓発事業など

リサイクルフェスティバル
9月8日(日)開催

くだいらっ子リサイクル作品、私のリサイクル作品、ごみ減らし名人、リサイクル子ども隊などを募集し、リサイクルフェスティバルの会場で、市民の皆さんのリサイクルの取り組みを発表しました。



リサイクルフェスティバル実行委員会委員長の木村肇さん(津田町二丁目在住)

くだいらには40年住んでいます。くだいらの環境、自然や小鳥や緑を守りたい。実行委員会に参加しました。今年も市制施行40周年、リサイクルフェスティバルも10周年なので、シンポジウムや小

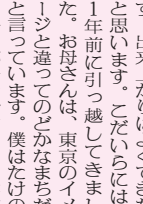
な新しい企画を盛り込みました。家電リサイクル法などが施行されて、リサイクルを見直さなければならぬと思います。行政だけでなく、市民や事業者が協働してリサイクルに取組まなければと考えます。地域の結び付きをよくして、きれいなまちになってほしいです。

くだいらっ子作品展でリサイクルフェスティバル実行委員会長を受賞した永田剛くん(小平第五小学校1年)

遊べるものが作りたくって、牛乳パックのバスルを作りました。バスルを同じ形にするのがとても難しかったです。

私のリサイクル作品展に出展した鈴木麻里恵さん(文化女子大学2年在学)

自分のはいていたジーンズ



出来上がりはよかったです。1年前に引越してきました。お母さんは、東京のイメージと違ってたのかなまちだと言っています。僕はだけのご公園が好きです。よ、学校の友だちと遊んでいます。



とはきれを使った衣装を出展しました。リサイクルは高校生の頃から意識して生活していました。大学に行っても、ごみは分別して出しています。市外から大学に通っていますが、電車から見る線路沿いの原っぱが気に入っています。くだいらは、ほのぼのとしていいなと思います。

郷土かるたの復刻

市内の文化財などを紹介し、解説もついたかるたです。昭和57年に市制施行20周年を記念して、小平市郷土かるたをつくる会が編集し、小平美術会が絵札を作りました。市民の要望にこたえ、復刻版として再発行されます。



当時編集に参加した今井美代子さん(学園東町二丁目在住)

「を」「ん」などの読み札を作るのに苦労しましたが、グループの皆さんとアイデアを出し合い、楽しみながら作りました。現在も、子ども文庫などで20年前と変わらず、子どもたちが楽しんでます。若い世代、子どもたちへ希望や夢のものをこれからは伝えていきたいと思えます。くだいらが、ふるさとを大切に作る市民であふれればいいと願っています。

身近な自然調査

年4回の自然観察会などで市内の昆虫や樹木を調査し、年間を通じてくだいらの自然を調べていきます。



参加している友野雅晶くん(小平第一小学校5年)

ふだんから友だちと虫とりをしています。家の近くでは、こおろぎがたくさんいます。もつと自然のことがや動物のことがわかりたくて、自然調査に参加しました。観察会では木の名前や自然の話が聞けて勉強になりました。くだいらは、森林を増やしたり、車の排気ガスを減らした、リサイクルのまちであってほしいです。

写真：竹内家の大ケヤキ(小川町一丁目)